

105-61

問題文

気管支喘息に関する記述のうち、正しいのはどれか。1つ選べ。

1. アトピー型では血中好酸球数が増加する。
2. 発作は昼間に起こることが多い。
3. 発作時には気管支が弛緩する。
4. 発作時にはピークフローが増加する。
5. 発作時には起坐位より臥位のほうが呼吸が楽になる。

解答

1

解説

選択肢 1 は妥当な記述です。

選択肢 2 ですが

喘息は、夜から明け方に症状が悪化しやすいことが知られています。よって、選択肢 2 は誤りです。（）

選択肢 3 ですが

発作時は気管支が「収縮」し、気道狭窄して息苦しい発作がおきます。「弛緩」ではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

ピークフロー値とは、最大呼気流量を、1分当りのL数で表した数値です。喘息などにより気道が狭くなっていると、値が「小さく」なります。よって、選択肢 4 は誤りです。（）

選択肢 5 ですが

喘息では、発作時「起坐位」の方が呼吸が楽になります。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1 です。